11　健全化法第二十四条において準用する同法第七条第一項の規定による報告の概要

愛知県名古屋市　自動車運送事業会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1　計画と具体的な措置の状況

・資金不足額：平成24年度の実績額40億円。計画額73億円より33億円の改善。

〔33億円の内訳〕

平成23年度までに28億円の改善

平成24年度に５億円の改善

（・収入増加方策の効果額が計画を３億円下回った。
・支出抑制方策の効果額が計画を12億円上回った。
・一般会計補助金を計画より２億円縮減した。
・他会計からの出資が計画を２億円下回った。）

・資金不足比率：平成24年度の実績値20.8％。計画値37.7％より16.9ポイントの改善。

・収入増加方策

ＩＣカード「マナカ」と全国の交通系ＩＣカードとの相互利用サービス開始により利便性の向上を図るとともに、市営交通90周年記念事業の展開など積極的な乗客誘致に努めたものの、効果額は計画を３億円下回った。

・支出抑制方策

給与カットの継続、生涯賃金で約20％の減となる給料表のすべての現業職員への適用、管理の委託の拡大など人件費の抜本的な効率化や、燃料費など経費の節減等の効果額は、計画を12億円上回った。

・自動車運送事業の経営基盤安定化方策

バス事業運営費負担金の充実を計画どおり行った。

・自動車運送事業会計への他会計からの出資

高速度鉄道事業会計からの出資は計画どおり行ったが、一般会計からの出資は計画を２億円下回った。

2　資金不足額解消の状況

（単位：億円）

区分＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）	平成22年度（第２年度）	平成23年度（第３年度）	平成24年度（第４年度）	平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）
当初計画　A		△ 9	28	9	4	5	2	11	16
解消実績額　B		5	40	11	9	—	—	—	—
現在計画　C		—	—	—	9	5	2	11	16
B－A又はC－A		14	12	2	5	0	0	0	0
資金不足額	105	100	60	49	40	35	33	22	6

備考　「現在計画　C」とは、現時点での解消見込額のことをいう。

3　資金不足比率の状況

（単位：％）

資金不足比率＼年度	計画初年度の前年度	計画初年度（平成21年度）		平成22年度（第２年度）		平成23年度（第３年度）		平成24年度（第４年度）		平成25年度（第５年度）	平成26年度（第６年度）	平成27年度（第７年度）	平成28年度（第８年度）
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	55.3	61.0	53.6	44.9	31.7	39.6	26.1	37.7	20.8	35.1	34.1	28.0	19.9